

## Giuliano Belotti/Armando Cornell "HAWA"

イタリアのギタリスト[Giuliano Belotti](#)とパーカッション奏者Armando

Cornellとのデュオアルバム。実質Giulianoの1st"Alma de sur"に続く2nd。JobimやVila

Lobosの曲を演奏しているせいか、またパーカッションとのデュオというせいか、ブラジルのギタリストのアルバムみたい。しかしそこにはどうしてもなく典雅な音がそこはかたなく匂うのはイタリアだからか。



正直に告白すると、ギターソロアルバムって苦手だ。興味と集中力を持続させるのが並大抵でなはいから。しかし南米、イタリア、レバノンの作曲家の曲を集めたこのアルバムは曲調のヴァリエーションもさることながら、Giulianoの美しい彫刻の施された巨大な木の扉を開き、木の床を踏みしめ、木目の細かい壁に反射するギターが素晴らしい。切れ味見事なペーパーナイフのようでもある。Armandoのパーカッションもすごく効果的。レバノンのOud奏者Marcelo

Khalifeの曲がイスラミック・ルネッサンスな新鮮な名演奏。聴いてて飽きないし、BGMとしても顎を静かに撫でていくようで理想的な印象。

とっても得した気分～！